

令和2年度第1回白井市環境審議会 議事録（書面開催）

- 審議期間 令和2年4月10日（金）～令和2年4月17日（金）
- 審議委員 野水俊夫会長、市川温子副会長、辻川毅委員、長谷川雅美委員、村上雅彦委員、倉阪秀史委員、中村教雄委員、藤田均委員、小林洋子委員、田中繁雄委員、清田倍子委員、中川幸子委員、山崎信男委員、北澤告一委員、齋藤勇委員
- 事務局 岡田市民環境経済部部長、金井環境課長、長谷川主査、染谷主事
- 審議会資料 ①一般国道464号北千葉道路（市川市～船橋市）環境影響評価準備書のあらまし
②一般国道464号北千葉道路（市川市～船橋市）環境影響評価準備書のパワーポイント資料
- 議事内容 一般国道464号北千葉道路（市川市～船橋市）環境影響評価準備書に対する意見について、千葉県知事より照会があり、当該準備書に係る意見を求めるため、市長から環境審議会会長へ諮問を行い、環境審議会を開催した。
開催にあたっては、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から書面開催とした。
- 1 議題 一般国道464号北千葉道路（市川市～船橋市）環境影響評価準備書に対する意見について
- 各委員に書面開催通知と併せて、資料、書面議決書、千葉県知事への回答案、答申案を送付し、意見を取りまとめ、市長への答申とした。なお、意見とりまとめに際し、会長一任の同意を得た。

各委員からの意見

- ・ 準備書を精査いたしました。その結果を踏まえての意見です。よろしくお願
いします。白井市内を通る道路区画については、すでに開発された北総鉄道の
両側に設置されるということで、準備書の記載に関する意見はございません。
しかし、インターチェンジについての意見を申し上げます。

一般道路との接続に不可欠な、インターチェンジの建設は、一般道路ではな
く、今回の北千葉道路建設における環境配慮の中で検討されるべきものと考
えるのが妥当です。

図面によれば、白井市内に予定されているインターチェンジは、北総鉄道と
北千葉道路が、神崎川を横断する位置に計画されています。しかし、準備書に
はこの地域に関して自然環境への配慮を要すること、そのための環境評価の
必要性が述べられていません。この点を憂慮し、

「インターチェンジ予定地周辺の自然について、人と自然の活動の場としての
機能を低下させないよう、本事業による影響について、調査、予測及び評価を
行い、その結果を踏まえ、環境保全措置を検討するとともに、周辺住民や市民
団体などに丁寧な説明を行うなど、十分な配慮をしていただきたい。」と、白
井市環境審議員の意見として申し上げます。

- ・ 環境審議会の答申内容を踏まえた白井市長から千葉県知事に対する回答案
において、「なお、意見ではありませんが、下記の点についてもご配慮いた
だけますようよろしくお願いいたします。」を削除してはどうか。

- ・ 環境面に関しては、よくよく配慮してお願いします。

- ・ 意見無し 12人

上記意見を踏まえ、会長と調整を行い、白井市環境審議会の意見として、白
井市長への答申とした。

白井市環境審議会から白井市長への答申内容

本環境影響評価の段階において予測し得なかった著しい環境への影響が生じる恐れがある場合には、必要に応じて適切な措置を講じるよう環境保全への十分な配慮をお願いします。